

MIOWHSW 1台用 操作マニュアル

●前提ソフトウェア

本ソフトウェアを使用する為には.netFramework4.5 以上がインストールされている必要があります。

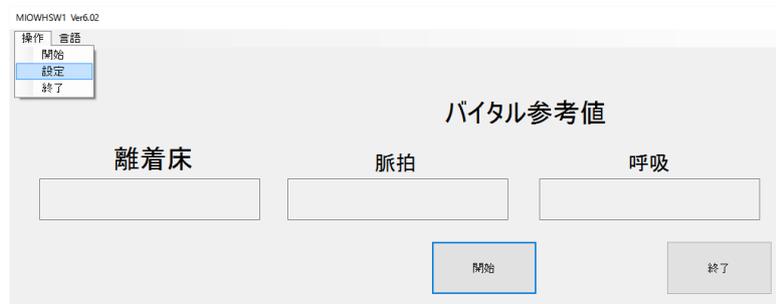
■シリアル通信編

初期設定

1. MIOWHSW 1台用を起動すると下記の画面が表示されます



2. 左上部「操作」→「設定」を選択してください。



3. 設定画面が表示され、「接続設定」タブが選択されている為、PC とセンサーが通信する為の COM ポートを指定してください。



4. 「アラーム設定」タブを選択し、各しきい値、発報までのタイミングを指定してください。
(0分0秒の設定は無視されます。)

設定

接続設定 | アラーム設定 | メール内容設定 | メール設定

離床着床

		分	秒	
離床	0	↓	5	↓
		分	秒	
着床	0	↓	1	↓

呼吸

	しきい値	分	秒	
しきい値以上	0	↓	0	↓
		分	秒	
しきい値以下	0	↓	0	↓

脈拍

	しきい値	分	秒	
しきい値以上	0	↓	0	↓
		分	秒	
しきい値以下	0	↓	0	↓

登録 終了

5. 「メール内容設定」タブで発報時に送信するメールのタイトルと本文を入力してください。

設定

接続設定 | アラーム設定 | **メール内容設定** | メール設定

離床	呼吸(しきい値以上)	脈(しきい値以上)
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
着床	呼吸(しきい値以下)	脈(しきい値以下)
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

登録 終了

6. 「メール設定」タブで発報時に送信するメールのメールサーバーと送信するアドレス、通知する先のメールアドレスを指定してください。

設定

接続設定 | アラーム設定 | メール内容設定 | **メール設定**

サーバー設定

ポート番号 SSL使用

SMTPサーバー

ユーザー名

パスワード

メールアドレス設定

送信メールアドレス

受信メールアドレス(To:)

受信メールアドレス(CC:)

受信メールアドレス(CC:)

メール送信機能OFF

メール送信テスト

登録 終了

7. 「登録」 ボタンを押し、登録確認のダイアログで「OK」を押して設定内容を保存してください。

設定

接続設定 アラーム設定 メール内容設定 **メール設定**

サーバー設定

ポート番号 SSL使用

SMTPサーバー

ユーザー名

パスワード

メールアドレス設定

送信メールアドレス

受信メールアドレス(To:)

受信メールアドレス(CC:)

受信メールアドレス(CC:)

メール送信機能OFF

メール送信テスト

登録 終了

登録

登録しますよろしいですか？

OK キャンセル

8. 左上部「操作」 → 「設定」 を選択してください。

MICOWHSW1 Ver6.02

操作 | 言語

開始
設定
終了

バイタル参考値

離着床

脈拍

呼吸

開始 終了

9. 「接続設定」 タブを選択し、「センサー設定」 ボタンを押しセンサー設定画面を表示してください。

設定

接続設定 アラーム設定 メール内容設定 **メール設定**

センサー設定

センサー接続設定

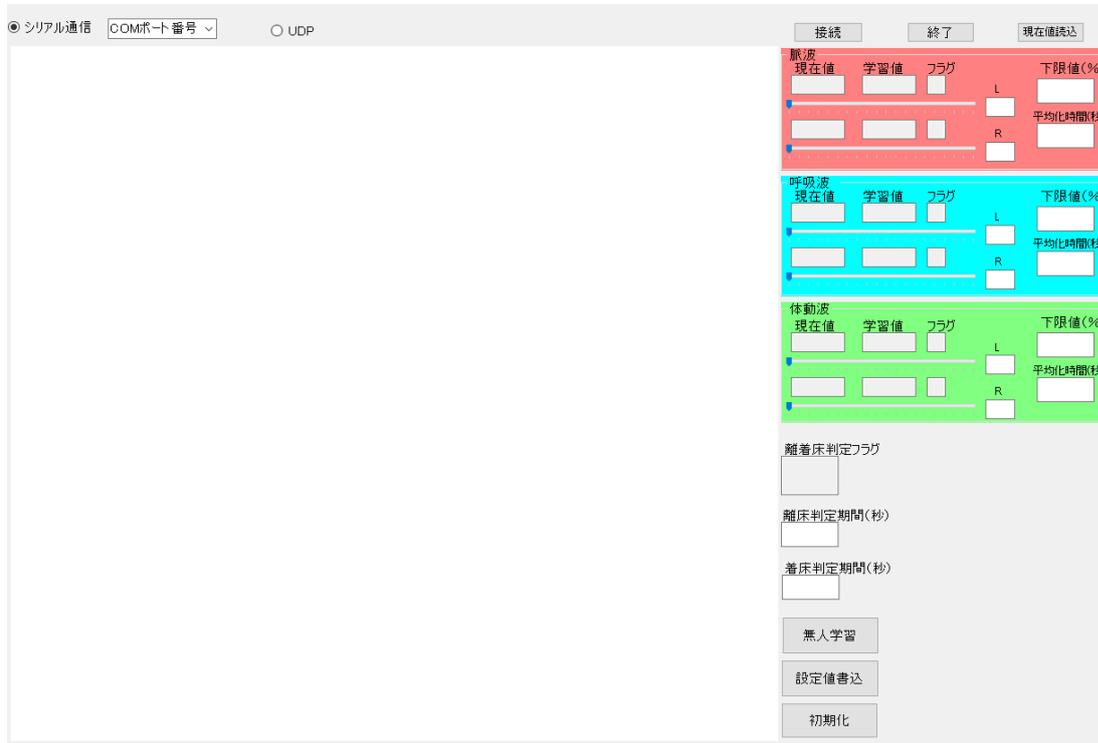
Bluetooth、シリアル通信 COMポート

TCP/IP通信

UDP/IP通信

登録 終了

10. 「接続設定」タブを選択し、「センサー設定」ボタンを押しセンサー設定画面を表示してください。



- ① ラジオボタンのシリアル通信を選択し、プルダウンリストから COM ポートを指定してください。
- ② 「現在値読込」ボタンを押し現在の設定を読みだし、脈波、呼吸波、体動波に対して下記の作業を行ってください。
- ③ 下限値「学習値からどの位の誤差を持って対象の信号を無いと判断する値」を指定してください。
- ④ 平均化時間（センサーの読取間隔）を指定してください。
- ⑤ 各設定の L と R のゲインを指定してください。スライダーを調整しても同じようにゲインを指定できます。
- ⑥ その後にセンサーを設置した部屋を無人にした後、「無人状態学習」ボタンを押して処理の終了をお待ちください。
- ⑦ 「設定値書込」ボタンを押し、設定値を保存してください。
- ⑧ 「終了」ボタンを押して画面を閉じてください。

見守り開始と停止、およびアプリの終了

1. 見守りを開始したい場合は「開始」ボタンを押すか、または操作→開始を選択してください。



2. 見守りを停止したい場合は「停止」ボタンを押すか、または操作→停止を選択してください。



3. アプリを終了する場合は「終了」ボタンを押すか、または操作→終了を選択してください。



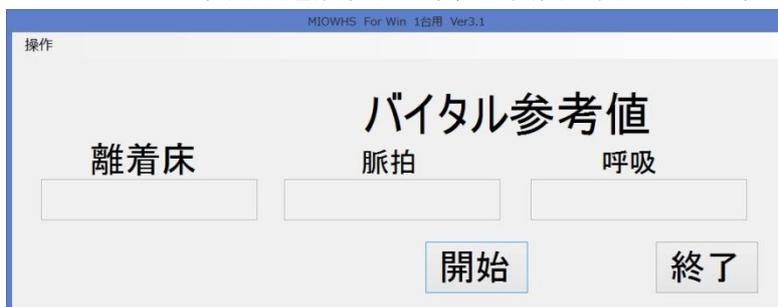
■TCP/IP 通信編

注意！！

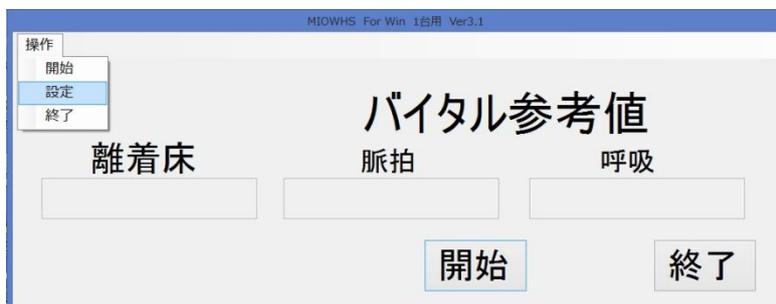
**TCP 通信はセンサーのゲインや下限値学習などの設定ができません
シリアル通信または UDP 通信を使用してセンサーの設定を行った後 TCP 通信
に変更してください。**

初期設定

1. MIOOWHSW 1 台用を起動すると下記の画面が表示されます

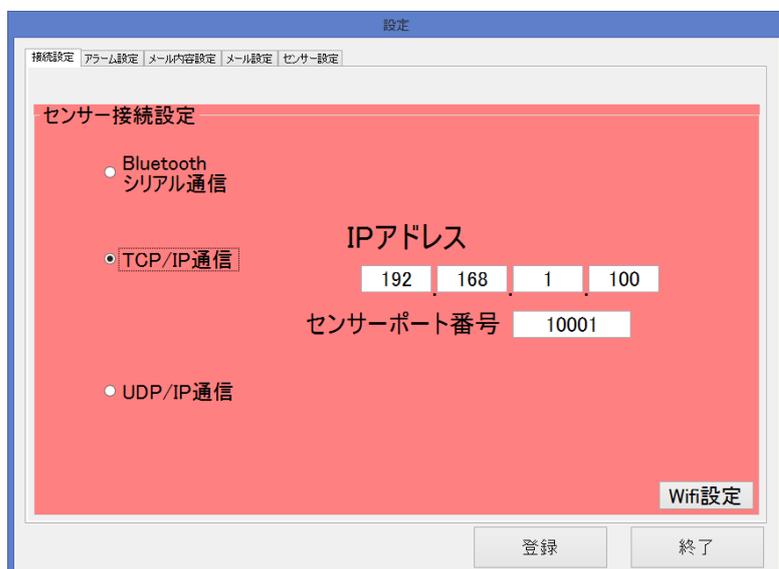


2. 左上部「操作」→「設定」を選択してください。



3. 設定画面が表示され、「接続設定」タブが選択されている為、PC とセンサーが通信する為のセンサーの IP アドレス・ポート等を指定してください。

(センサーへの IP アドレス登録は【Wifi 設定】を参照してください。)



4. 「アラーム設定」タブを選択し、各しきい値、発報までのタイミングを指定してください。(0分0秒の設定は無視されます。)

The screenshot shows the 'アラーム設定' (Alarm Settings) tab. It is divided into three color-coded sections: yellow for bed status, cyan for breathing, and red for pulse. Each section has input fields for a threshold value and a timing (minutes and seconds) for when an alarm is triggered.

離床着床			
離床	しきい値	分	秒
	0	0	0
着床	しきい値	分	秒
	0	0	0

呼吸			
しきい値以上	しきい値	分	秒
	0	0	0
しきい値以下	しきい値	分	秒
	0	0	0

脈拍			
しきい値以上	しきい値	分	秒
	0	0	0
しきい値以下	しきい値	分	秒
	0	0	0

Buttons: 登録 (Register), 終了 (End)

5. 「メール内容設定」タブで発報時に送信するメールのタイトルと本文を入力してください。

The screenshot shows the 'メール内容設定' (Email Content Settings) tab. It features six text input fields arranged in a 2x3 grid. The top row is for '離床' (bed leaving), '呼吸(しきい値以上)' (breathing above threshold), and '脈(しきい値以上)' (pulse above threshold). The bottom row is for '着床' (bed getting), '呼吸(しきい値以下)' (breathing below threshold), and '脈(しきい値以下)' (pulse below threshold). Each field is currently empty.

Buttons: 登録 (Register), 終了 (End)

6. 「メール設定」タブで発報時に送信するメールのメールサーバーと送信するアドレス、通知する先のメールアドレスを指定してください。

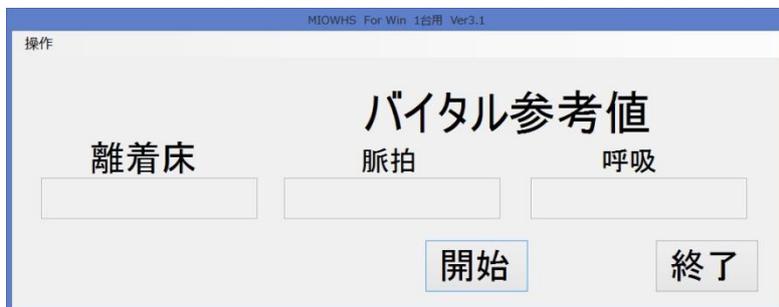
The screenshot shows the 'メール設定' (Email Settings) tab. It is divided into two main sections: 'サーバー設定' (Server Settings) and 'メールアドレス設定' (Email Address Settings). The server settings section includes a port number field, an 'SSL使用' (Use SSL) checkbox, and fields for SMTP server, user name, and password. The email address settings section includes fields for the sending email address, and three recipient email addresses (TO, CC, CC). A 'メール送信テスト' (Test Email) button is located at the bottom right of the email address section.

Buttons: 登録 (Register), 終了 (End)

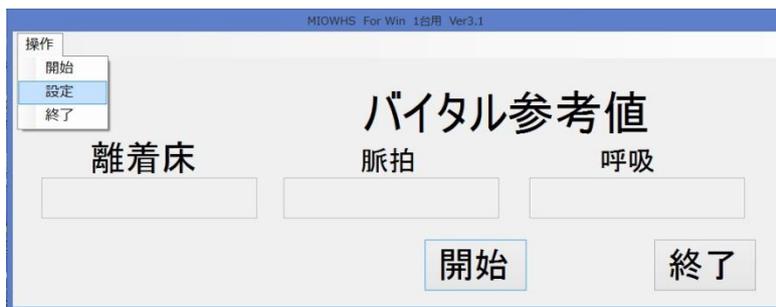
■UDP 通信編

初期設定

1. MIOVHWS 1 台用を起動すると下記の画面が表示されます



2. 左上部「操作」→「設定」を選択してください。



3. 設定画面が表示され、「接続設定」タブが選択されている為、PC とセンサーが通信する為のセンサーの IP アドレス・ポート等を指定してください。
(センサーへの IP アドレス登録は【Wifi 設定】を参照してください。)



4. 「アラーム設定」タブを選択し、各しきい値、発報までのタイミングを指定してください。(0分0秒の設定は無視されます。)

The screenshot shows the 'アラーム設定' (Alarm Settings) tab. It is divided into three color-coded sections: yellow for '離床着床' (Bed Exit/Bed Entry), cyan for '呼吸' (Respiration), and red for '脈拍' (Pulse). Each section contains input fields for 'しきい値' (Threshold) and '分' (Minutes) and '秒' (Seconds) for timing. All values are currently set to 0. Buttons for '登録' (Register) and '終了' (End) are at the bottom.

項目	しきい値	分	秒
離床	0	0	0
着床	0	0	0
呼吸 (しきい値以上)	0	0	0
呼吸 (しきい値以下)	0	0	0
脈拍 (しきい値以上)	0	0	0
脈拍 (しきい値以下)	0	0	0

5. 「メール内容設定」タブで発報時に送信するメールのタイトルと本文を入力してください。

The screenshot shows the 'メール内容設定' (Email Content Settings) tab. It features six text input fields arranged in a 2x3 grid. The top row is for '離床' (Bed Exit), '呼吸(しきい値以上)' (Respiration above threshold), and '脈(しきい値以上)' (Pulse above threshold). The bottom row is for '着床' (Bed Entry), '呼吸(しきい値以下)' (Respiration below threshold), and '脈(しきい値以下)' (Pulse below threshold). Buttons for '登録' (Register) and '終了' (End) are at the bottom.

6. 「メール設定」タブで発報時に送信するメールのメールサーバーと送信するアドレス、通知する先のメールアドレスを指定してください。

The screenshot shows the 'メール設定' (Email Settings) tab. It is divided into two main sections: 'サーバー設定' (Server Settings) and 'メールアドレス設定' (Email Address Settings). The server settings section includes a 'ポート番号' (Port Number) field, an 'SSL使用' (Use SSL) checkbox, and fields for 'SMTPサーバー' (SMTP Server), 'ユーザー名' (Username), and 'パスワード' (Password). The email address settings section includes fields for '送信メールアドレス' (Sending Email Address), '受信メールアドレス(TO:)' (Receiving Email Address (TO:)), and '受信メールアドレス(CC:)' (Receiving Email Address (CC:)). A 'メール送信テスト' (Email Send Test) button is located at the bottom right of the email address section. Buttons for '登録' (Register) and '終了' (End) are at the bottom.

7. 「登録」 ボタンを押し、登録確認のダイアログで「OK」を押して設定内容を保存してください。

設定

接続設定 アラーム設定 メール内容設定 **メール設定**

サーバー設定

ポート番号 SSL使用

SMTPサーバー

ユーザー名

パスワード

メールアドレス設定

送信メールアドレス

受信メールアドレス(To:)

受信メールアドレス(CC:)

受信メールアドレス(CC:)

メール送信機能OFF

メール送信テスト

登録 終了

登録 ×

登録しますよろしいですか？

OK キャンセル

8. 左上部「操作」 → 「設定」 を選択してください。

MICOWHSW1 Ver6.02

操作 | 言語

開始
設定
終了

バイタル参考値

離着床

脈拍

呼吸

開始 終了

9. 「接続設定」 タブを選択し、「センサー設定」 ボタンを押しセンサー設定画面を表示してください。

設定

接続設定 アラーム設定 メール内容設定 **メール設定**

センサー設定

センサー接続設定

Bluetooth、シリアル通信 COMポート

TCP/IP通信

UDP/IP通信

登録 終了

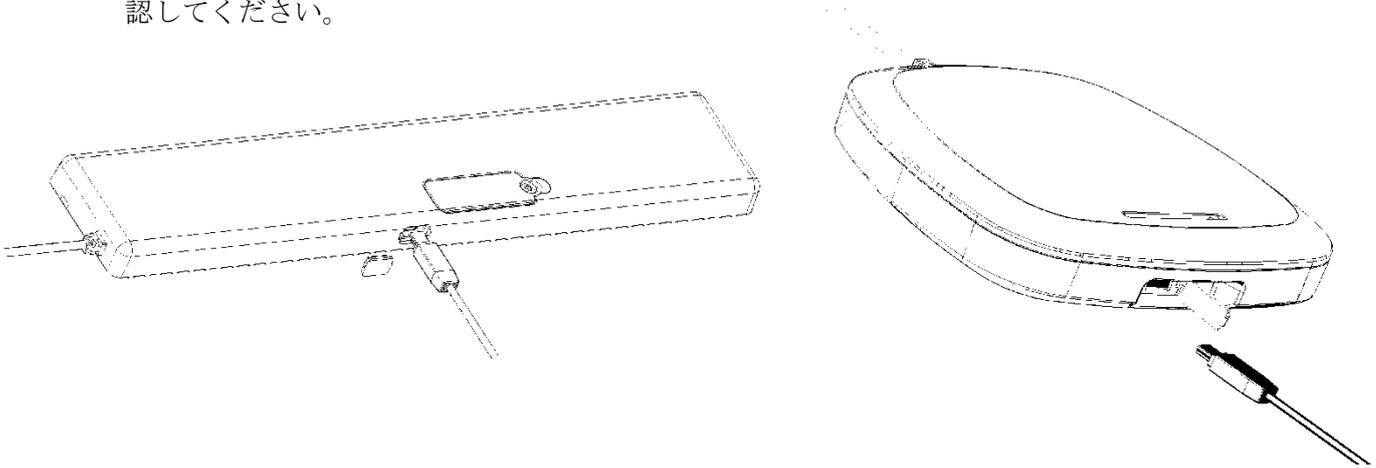
10. 「接続設定」タブを選択し、「センサー設定」ボタンを押しセンサー設定画面を表示してください。

- ① ラジオボタンの UDP を選択し、IP アドレス、センサー側ポート番号、アプリケーション側ポート番号を指定してください。
- ② 「現在値読込」ボタンを押し現在の設定を読みだし、脈波、呼吸波、体動波に対して下記の作業を行ってください。
- ③ 下限値「学習値からどの位の誤差を持って対象の信号を無いと判断する値」を指定してください。
- ④ 平均化時間（センサーの読取間隔）を指定してください。
- ⑤ 各設定の L と R のゲインを指定してください。スライダーを調整しても同じようにゲインを指定できます。
- ⑥ その後にセンサーを設置した部屋を無人にした後、「無人状態学習」ボタンを押して処理の終了をお待ちください。
- ⑦ 「設定値書込」ボタンを押し、設定値を保存してください。
- ⑧ 「終了」ボタンを押して画面を閉じてください。

■Wifi 設定

1. 接続方法

MiniUSB ケーブルセンサー側と USB 側を PC に接続し仮想シリアルポートが認識されることを確認してください。



2. 画面説明

The screenshot shows a configuration interface with various input fields and dropdown menus. Callouts point to the following fields:

- PC とセンサーをつないだ際の PC 側のポート番号 (PC side port number when connected to sensor)
- センサーが所属する Wifi の SSID (Wifi SSID of the sensor)
- センサーが所属する Wifi の暗号の種類 (Type of encryption for the sensor's Wifi)
- センサーに設定する IP アドレス (IP address to be set on the sensor)
- センサーに設定するサブネットマスク (Subnet mask to be set on the sensor)
- センサーに設定する DNS アドレス (必須項目ではありません) (DNS address to be set on the sensor (not a required item))
- センサーに設定する デフォルトゲートウェイアドレス (Default gateway address to be set on the sensor)
- センサー側ポート番号 (MIOWHS は 10001) (Sensor side port number (MIOWHS is 10001))
- センサー側ポート番号 (MIOWHS は 10001) (Sensor side port number (MIOWHS is 10001))
- センサーが所属する Wifi のパスワード (Wifi password of the sensor)
- TCP・UDP の選択 (TCP/UDP selection)
- アプリケーションが起動する機器の IP アドレス (UDP の場合に必要) (IP address of the device that starts the application (required for UDP))
- センサー側受信ポート番号 (例) 10001 (Sensor side receive port number (example) 10001)

3. 書き込み処理とログの確認方法

設定項目に関してはすべて必須入力ではありません。

以前に設定を行っている場合は、修正を行いたい項目だけ入力し、「Write」ボタンを押していただければ該当項目のみを書き換えます。



書き込みの正常終了後に結果を Log.txt から確認をお願いします。

Log.txt の読み方

処理日時、処理結果の順で記載されております。

(例) 2014年6月7日 0:57:52 にゲートウェイの
2014/06/07 0:57:52 ,ATGW 192.168.1.254 実行結果 OK

設定コマンド	設定内容
ATID	SSID の設定結果
ATEE	暗号の設定結果 NoSecurity(0) WPA(1) WPA2(2) WEP(3)
ATPK	パスワードの設定結果
ATIP	IP アドレスモードの設定結果 UDP (0) TCP(1)
ATC0	センサー側ポートの設定結果 (HEX 表記)
ATDE	アプリケーション側ポートの設定結果 (HEX 表記)
ATGW	デフォルトゲートウェイ設定結果
ATMK	サブネットマスクの設定結果
ATMY	センサー側 IP アドレスの設定結果
ATWR	設定書き込み処理の結果
ATMA	DHCP (0) ,Static (1) の設定結果
ATDL	アプリケーション側 IP アドレスの設定結果

処理項目 W,000,+++,ATCE,ATAH,ATD0,ATCN に関しては情報を公開しておりませんが、実行結果が OKであることを確認してください

4. 設定値の読み込み

センサーと PC を USB で接続していただき、USB 接続ポート番号をしていただき、「Read」ボタンを押してください。

しばらくすると設定された内容が表示されるため設定内容が間違っていないかご確認をお願いします。

The screenshot shows a window titled "Wifi設定 画面" (Wifi Settings Screen). It contains the following fields and controls:

- USB接続ポート番号: [Redacted] (dropdown)
- SSID: [Redacted] (text input)
- パスワード: [Redacted] (text input)
- 暗号化: 1 - WPA (TKIP) SECURITY (dropdown)
- センサー IPアドレス: [Redacted] (例) 192.168.1.100 (text input)
- サブネットマスク: 255.255.255.0 (例) 255.255.255.0 (text input)
- センサー側受信 ポート番号: 10001 (例) 10001 (text input)
- デフォルトゲートウェイ: [Redacted] (例) 192.168.1.254 (text input)
- DNS: [Redacted] (例) 192.168.1.254 (text input)
- TCP*UDP: 0 - UDP (dropdown)
- アプリケーション IPアドレス: [Redacted] (例) 192.168.1.50 (text input)
- アプリケーション側受信 ポート番号: [Redacted] (例) 9751 (text input)
- MACアドレス: 00 409D5DA137 (text input)
- DHCPを使用
- Buttons: Read, Write, Close

■ 共通項目

ログ (カンマ区切り CSV 形式) は下記のように出力されるためお好みのエディタで閲覧可能です。

ファイル名 : Log.txt

日時,離着床,脈拍,呼吸

2014/07/09 11:14:43,着床,081,023

2014/07/09 11:14:44,着床,080,023

2014/07/09 11:14:45,着床,080,023